

祝  
入学

あふ



2013

6

vol.195

- 2 平成25年度施政方針・議会だより
- 9 平成25年度一般会計当初予算
- 10 入学おめでとう／卒業おめでとう／新規職員紹介
- 11 新任教職員ごあいさつ
- 12 先輩たち／U・Iターン紹介
- 13 事業所紹介
- 14 村の話題
- 15 お大師さん／結婚相談所開設／戸籍コーナー
- 16 イベント紹介／知夫村職員採用試験



# 村長所信表明並びに

# 提出理由説明要旨

## I、はじめに

本日第152回3月定例議会の開会にあたり、諸議案の説明に先立ちまして、村政運営の考え方と平成25年度の主要な施策の概要について申し上げます。

## II、村政運営

ご存知のように、昨年暮れに衆議院の解散総選挙が行われ、これまでの民主党政権から変わり、自民党が歴史的な大勝利という結果となり自公連立による安倍政権が発足しました。まだ、与野党の編成体系は流動的なところもあり、又、衆参ではねじれ現象も起こっていますが、これらのことが、今後小さな県、島根のもっとも小規模な我村にとって、将来どのような影響が出てくるのかを推察するにはいさ

さか難しいところがあります。ただ、いざれにしても、今の状態を最大限利用し、いただけるものは少しでも多くいただいで、長期的展望を見据えた各種施策を積極的に進めていくつもりでございます。

## III、平成25年度主要施策概要

### 1、生きがいづくりについて

少子高齢化が加速化して進む知夫村にとって、人口減少に歯止めをかけるべきことは、各種定住施策を積極的に仕掛けていくことであると思いますが、その前にまず、今、知夫に住んでいる村民の皆様が、健康で明るい生活を送っていないければ、村外から人を呼んで来て定着することなど到底望めないことであると考え、来年度からは、各地区の集会所を利用して婦人の方を中心としたボランティア協力



のもと、特に、年取って歩くのがたがいざだとか、手足や腰が痛い等で普段あまり家を出ない方々に声掛けをしていただき、軽い運動やストレッチ、簡単なゲームにお茶会など、楽しみながら健康作りと情報交換の場が出来たらと考えております。又、平成27年度を目標に開発センターを以前のよう公民館として利用できるよう改修を行い、村民の皆様が生きがい作りに積極的に活用していただけるような形にして参りたいと考えております。これらのことが明るく健康な村作りに結びつき、近い将来には、診療費の抑制や更なる長寿社会を目指すことができるのではと考えているところでございます。

### 2、高齢者福祉センターについて

知夫に住んでいながら、将来は都会に住む子供の近くの老人ホームに入らなければならないと、不安を抱いて

いる高齢者の方の安心と、人口流出の歯止め、そして、Uターン者の帰郷に当たっての不安要素のひとつを解消するためにも、現在ある高齢者福祉センターを介護度が高くとも入居でき、最後まで看取ってもらえるような施設に変えていく必要があると考えております。



長尾浜から眺む招福苑



### 3、結婚相談所の開設・結婚祝い金・子育て支援奨励金の増額制度化について

若年層の人口増加を計る施策として、4月から知夫在住者と出郷関係者を対象とした結婚相談所を開設いたします。併せて、結婚祝い金支給及び子育て支援奨励金を制度化するとともに、出産に対する育児奨励金制度も改正いたします。尚、現行制度のU・Iターナー者に対する住宅改修支援や産業定着者の増加を図ることを目的とした生活支援事業については引き続き実施いたします。これらの施策が起爆剤となり、地元在住の若者が結婚を真剣に考えるようになったり、既婚の方も含め、子供を作ることへの前向きにとらえ、出生者が少しでも増えてくれたらと願うものであります。又、都会等で働いている若い世代の方々が、この明るく健康な村作りや祝い金制度、奨励金制度等をひとつの魅力ととらえ、知夫での定住を本気で考えてくれたらとも願うものであります。

当然、活性化と併せた人口増加を考えるうえにおいて、住宅が不足しているは前に進むことが出来ませんので、次年度に於いて、来居大谷地区に8世帯分の定住者向けの住宅建設を行っていく考えであります。

ただ、いづれにしても、知夫村が本

当に元気になっていく基本形は、あくまでも村の主要産業である水産業や畜産業の収益が増え、活気が戻ってくることでありと認識しておりますので、後継者育成を含めた各種振興施策を受業者や国県関係機関等と良く話し合い、そして、必要なことはスピード感を持って実行に移していきたいと考えております。

### 4、安全で快適な環境作りについて

安全安心で快適な環境作りについてであります。

津波等が発生した場合に、全国で瞬時に警報が作動するシステムを導入し、万が一の非常事態に於いても、犠牲者を一人も出さないように努力していく考えであります。当然、今整備中の、表示板やハザードマップ等が準備できれば、次年度早々には地区ごとを対象として津波を想定した避難訓練を実施していく予定としております。



ハザードマップ完成

村道に架かる橋梁については、ほとんどのものが昭和52年の大水害後に新設したものであります。材料の不良から劣化が著しく修繕が必要となっております。これについては、緊急順位の高いものから順次、詳細調査と修繕を行ってまいります。又、ガードレール等老朽化したものについても、同様に改修して参ります。さらには、地区要望等のあった箇所についても、緊急順位の高いものから順次維持修繕等対策工事を行っていく考えであります。

### 5、ゴミ焼却炉の新設について

古海道路途中のゴミ焼却場については、経年の老朽化により燃焼効率の低下と作業環境の悪化がかなり進んでいますので、平成26年度の新設を目指し、次年度に於いて、土地及び躯体の測量調査設計に着手いたします。

### 6、海岸漂着ゴミ処理について

海岸漂着ゴミ処理については、次年度は当初予算からの執行ができるということですので、ほぼ全額を国庫補助により、春先の穏やかな時期から着手して、これまでに出来なかつた箇所も含め、島全体の海岸をきれいにしていく予定としております。

### 7、小中学校環境整備について

小中学校就学環境の整備については、次年度に於いて、校舎内のすべての教室及に冷暖房が整った空調設備を整備し、パソコン等OA機器の長寿命化と就学環境の向上に努めていく考えであります。

仁夫アパートの住環境整備については、経年の塩害等により入り口ドア及び横のガス等メーターボックスドアの開閉具合が悪く、セイフティにも問題が生じたり、美観も損ねていることから新たなものに変えていく予定としております。



アパートのドア



## 8、海水浴場の整備について

渡津海水浴場の遊具等施設整備については、これまで使用してきたフロート式飛び込み台が経年劣化により、毎年いくらかづつ穴が開き、規模縮小の原因となっていること、又、ささくれ等もでき、遊具として適さなくなつたことから、新たなものを購入し設置予定としています。

## 9、職員採用について

次に、役場職員の採用等についてであります。この4月から、職員の欠員補充として役場内に一般行政職3名と学校給食センターに1名を新規採用し配置予定でございます。

又、土木設計技術職員一名については、引き続き、公募していく予定としております。

## 10、隠岐ジオパークについて

隠岐ジオパーク推進協議会の運営については、これまで隠岐の3ヶ町と県にばかり人材派遣をお願いしてきたわけですが、本村も次年度から、職員1名を出向させ世界ジオパーク認定に向けて寄与して行くつもりであります。

## 11、交付税減税に対する給与削減について

次に、国の予算等についてであります。政府は国家公務員の給与費を2年間の時限立法で平均7・8%カットすることに伴い、知夫村の歳入財源の約7割を占める地方交付税の総額を対前年度比で約2・3%程度削減したところであります。単純に知夫村に当てはめてみますと昨年より約1800万円近い金額が減少するのではと想定されるところでございます。

そこで、本村における職員等給与削減についてであります。我村は既に平成15年度から職員給与で5%から最大で12%の削減に取り組んできており、昨年度初めに幾分かの緩和をしたものの、今もまだ職員が3・6%、議員、村長が20%、副村長が15%、教育長が10%の削減に取り組んでいるところでありますので、近隣の自治体からは、一部0ベースに戻すと言うような声も聞こえてきてはいますが、本村にあつては当面のところ、現状の削減幅を堅持させていただき、今後の地方交付税の動向や本村の総合振興計画の執行等を考察しながら検討していきたいと考えているところでございます。

## 12、漁港の改修工事について

県事業及び広域事業の今後の予定等について県並びに村の考え方を報告いたします。

まず、漁港・港湾・道路等ハード事業についてでございますが、これまで要望してきました、知夫漁港郡岸壁から診療所前付近の海面の静穏度向上については、大江尾崎防波堤を110m延伸する計画のもと、次年度より詳細測量調査設計に取りかかり、早ければ平成26年度からの工事着手となる予定でございます。

## 13、来居港改修について

来居港の改修については、本年度補正予算で既に調査費が付いておりますので、3月中には発注し、次年度早々に詳細測量調査設計に取り掛かり、順調にいけば平成26年度より工事着手の運びとなる予定でございます。この改修工事期間は数年かかると予想されますので、この間は、抜港の増加等なにかとご不便をかけることがあるかと思ひますが、先端側の未使用岸壁を仮の接岸場所としていく考えであります。尚、この工事の進捗に併せて、エレベーターやギャングウェイを完備した新上屋建設も並行して行い、同時完成による供用開始を図っていく



来居港岸壁

考えで、港湾空港課や島前事業部と協議を進めているところでございます。

## 14、道路の改修について

多沢ドック場から薄毛地区にかけての県道未改良部分については、今、既に発注されている県単改良工事や災害防除工事等により、1・5車線改良を含めた突角改良を進めていく予定でございます。又、古海側とその他の未改良部分についても同等の整備を行っていただくよう要望していく考えでございます。

仁夫奥の堤谷付近から古海側に抜ける約1・7kmのふるさと農道については、先ごろの国会でこの制度が復活し、農道予算も確保出来たとゆうことですので、ただちに、線形の決定や路



線測量の着手、用地買収等順次進めていただくよう、隠岐支庁県土整備局や農林部と協議を進めているところであります。又、草地造成や管理道路、牧柵整備等といった畜産公共事業も早期に計画の見直しをし、ふるさと農道の進捗に併せて整備をすすめ、出来るだけ早くに中牧の有効利用促進を図ってまいりたいと考えております。

## 15、内航船及び新造船レインボー について

次に、広域事業であります、老朽



新しいそかぜ完成

化が進み近ごろたびたび故障を起こして、大変ご迷惑おかけしています。「島前内航船いそかぜⅡ」については、4月より新造船での運航となりますので、村民の通勤、通学、通院等の海上交通の足として、欠航が減少するよう強く働きかけて参る所存でございます。

そして、耐用年数を迎え本年限りの運航となります「レインボーⅡ」の代替船については、既に、昨年度に中古のジェットホイル船を購入し船名を「レインボージェット」と命名しております。次年度において船内外の整備と予備エンジンの購入、関連施設の整備並びに操縦士の訓練等を行い、平成26年3月より運航開始の予定であります。このことにより、就航率の向上と、運航期間の延長拡大を図っていく予定でございます。

## 16、村内高速情報通信の整備について

次にソフト事業の実施についてでございますが、島根県で唯一知夫村だけが、まだ高速通信ブロードバンドの整備が出来ていない状況であります。そこで、平成26年度には導入していく予定で、県の情報政策課と協議し、とりあえず次年度において、国の専門職員によるマネージャー制度を活用し、どうゆう形での整備が最も有利であ

るかを見極めたり、補助申請等のお手伝いをしていただく予定としています。

この整備に併せ、平成26年度を目標に松江市と出雲市以外の市町村がデータセンターを開設し、住民情報、税、国保、福祉等のシステムについて通信ネットワークを組んで共同利用の形態を進める予定としています。このことにより、特に知夫のような小規模で不効率な村については経費削減とセキュリティの向上が望めるものと考えております。

又、戸籍の電算化についても、平成26年度を目標に島前3町村が共同で取り組んでいく予定としています。

## 17、平成24年度補正予算・平成25年度予算の概要について

平成25年度一般会計当初予算の概要について説明いたします。

予算の総額は13億3066万8千円で、前年度に対し、1億5447万1千円、率にして13・1%の増額予算を計上しております。歳出予算の主な増額要因のうち、新たなものとしては、定住促進住宅建設費1億1861万7千円、小中学校校空調改修費3670万円、焼却場施設整備費1700万円、ふるさと農道建設負担金1000万円、全国瞬時警報システム整備費802万2千円、公営住宅改

修費769万3千円、渡津海水浴場ルート購入費345万5千円、等であり、前年度予算より増額となったものとしては、道路橋梁修繕費978万円、漂着ゴミ対策事業費587万1千円、隠岐広域連合負担金の内消防本部庁舎建設及び仁万の里建設並びに、ジェットホイル整備費により3628万1千円等であります。又、減額の要因となったものとしては、島前内航船建造負担金5171万円、ホテル下のふれあい広場整備費2306万7千円、扇畑線の新設改良費1千24万5千円等であります。

歳入予算についてでございますが、地方交付税については、前年度が過大計上となっていたことを踏まえて、本年度は前年度より3327万8千円減額計上しております。ただ、実施事業の増加等により国県支出金で5999万3千円、辺地債および過疎債等で8310万2千円予算不足分として基金繰入金4170万円前年度より増額計上しております。

以上平成25年度及び将来に向けての村政運営に関する所信と主要施策等の概要について、申し述べさせていただきますが、これらの実現にむけて、一生懸命取り組んでまいる所存でございます。



# 25年新年度予算決まる



3月定例議会は3月11～14日まで開催されました。提案された主な議案は24年度補正予算・25年度新年度予算・条例改正等41件で全て可決・承認されました。住民にとって身近な改正は次のとおりです。

## 主な条例の制定・改正

### ▽子育て支援奨励金支給制度

村内に住所を有する者の児童生徒で、中学卒業までが一人につき5千円、高等学校卒業まで一人1万円を月額支払います。

### ▽育児奨励金支給条例の改正

第2子まで20万→50万に変更  
第3子～第5子まで30万、第6子以降は100万円→第3子以降100万円に変更

### ▽結婚祝金

どちらか一方が知夫村に居住している場合一組100万円  
但し、結婚後5年以上知夫村に居住すること。  
\*詳細については役場までお問い合わせ下さい。

## 村政を問う…一般質問

今回の議会で2名の議員から質問がありました。質問、回答は要約してあります。

全記録は議会事務局にて公開いたします。



高田議員

### 問い

安倍政権誕生により経済政策が一定の成果をあげております。これらの現状を受けて、知夫村来居港に各機能を持った新店舗の建設と隠岐汽船フェリー乗船口を他町村並みに屋舎2階から歩いて橋を渡って乗船できるようにしてほしい。

### 村長

平成25年度で来居港改修にむけての詳細な測量調査設計が出来ます。この接岸岸壁の工事進捗に併せてフェリー待合所上屋建設も実施する予定で、国交省補助を模索しているところがあります。



問

西ノ島町営火葬場で火葬する際、待ち時間の間、口村光房氏管理のお寺を利用させてもらっており、個人的にはなく村として相応の話をし、公の立場で利用出来るよう便宜を図ってもらいたい。

村長

西ノ島町と話をしたら、町の方で年間経費を支払っているので知夫村が支払う必要はないという返事でした。村としての待合所の施設改善を要望いたしました。

問

診療所の玄関に小さな階段があり、ガラス戸も硬いので入り口をバリアフリー化してほしい。

村長

スロープ、自動扉の設置、急患搬入出の動線を考え対応していきたい。



向濱議員

問

牧場を出た牛が里山を荒らして村民が迷惑しております。又牛の崖落ち事故も多発しております。牧柵整備・草地造成を早急に行わなければならないのではないか。

村長

今までは農協に管理委託をしていたが、4月からは委託を止め改良組合との連帯を強化しながら村が責任をもつてやっていく。整備については、国県に要望しており、当面の処置としては職員での点検補修を展開して転落事故や牧外への脱走防止に努める。

問

自然環境の変化に伴う漁獲量の減少をどう食い止めるか。稚魚の放流等に力を入れるべきではないか。

村長

藻場の造成に力を入れ、スガモ再生を実施します。放流については西ノ島町とも協力して黒アワビ・赤水稚魚等を県外から共同購入して放流する。

問

知夫村の産物を使った加工食品製造事業を村主導で創出したらどうか。

村長

今まで交付金・商品開発予算等で取り組んできたが、知夫で取れる産物の安定確保・人材確保・適所での加工場確保・冷凍機等機器の確保・販売ルートの確保・安定供給・総合的に考慮すれば今の時点では難しいと思う。

問

特別養護老人ホームの開設については、難しいようですが高額な保険料を支払いながら都会と同じようなサービスが受けられない不利益をこうむっているわけで、実現にむけて決意等があればお聞かせ願いたい。

村長

現在の招福苑を今のままではなく介護度が高くとも入居でき、最後まで看取る施設に変えていく考えに変わりはありません。今一番の問題は人材の確保であり、解消すべく動き出しております。



役場庁舎







長寿命化補修工事の代宮屋橋

議会補正予算、新年度予算審議にあたり議員8名が知夫村の現場等を視察しました。  
皆真剣に視察しました。



ふるさと農道整備予定地の月の京



補修予定の仁夫のアパート



ふれあい広場



25年度定住促進住宅建設予定地

さる、2月21日島根県町村議会定期総会において、高田 武議員が島根県町村議会議長会長から長期特別表彰（在職議員25年以上）を受賞されました。長きにわたり在職し、議会制度の高揚、地方自治の振興及び住民福祉の向上に寄与された功績により表彰されました。誠におめでとうございます。今後一層のご活躍を期待いたします。



島根県町村議会議長会長表彰  
（自治功労者表彰）  
高田 武 議員



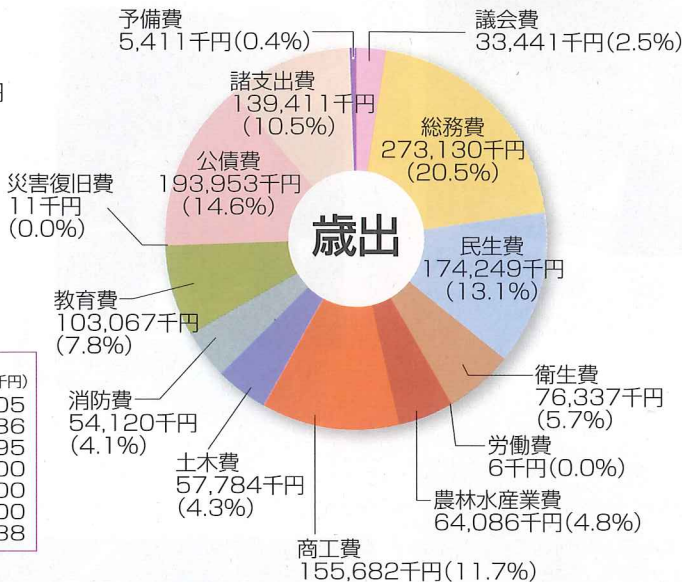
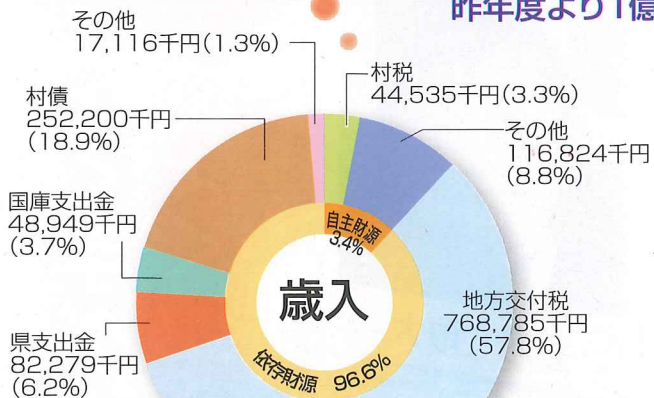
# 平成25年度一般会計予算

## 13億3300万円

昨年度より1億5,447万1千円の増

自主財源  
わずか  
3.4%

●村民1人当たりの歳出予算額  
195万4千円  
●村民1人当たりの借金の返済額  
355,000円  
4月1日現在  
人口 602人



「自主財源その他」の内訳 (千円)

分担金及び負担金	11,705
使用料及び手数料	16,386
財産収入	695
寄付金	500
繰入金	54,500
繰越金	10,000
諸収入	23,038

「依存財源その他」の内訳 (千円)

地方譲与税	10,401
利子割交付金	150
配当割交付金	40
株式譲渡所得割交付金	10
地方消費税交付金	5,000
自動車取得税交付金	1,500
地方特例交付金	15

### 【目的別の歳出内訳】

- 議会費 33,441 千円**  
議員・事務局職員人件費、議員共済費など
- 総務費 273,130 千円**  
一般・人事・財産管理・消防・企画・徴税・広報・選挙・統計・開発センター等
- 民生費 174,249 千円**  
社会福祉・高齢者社・国民年金・児童福祉・保育所・戸籍・乳幼児医療など
- 衛生費 76,337 千円**  
衛生総務・生活習慣病対策・母子保健・環境衛生・ゴミ処理・し尿処理など

- 農林水産業費 64,086 千円**  
農業委員会・畜産・農業振興・林業・水産振興など
- 商工費 155,682 千円**  
商工振興・観光・公園・定住対策・地域おこし・事業創出など
- 土木費 57,784 千円**  
土木・道路新設改良・維持・河川管理・港湾管理・住宅など
- 消防費 54,120 千円**  
非常備消防・水防・消防施設維持など
- 教育費 103,067 千円**  
教育委員会・学校管理・教員住宅・社会教育・文化財保護・公民館など

- 公債費 193,953 千円**  
村債(借金)の元金・利子の返済・一時借入金利子など
  - 労働費 6 千円**
  - 災害復旧費 11 千円**
  - 諸支出金 139,411 千円**
  - 予備費 5,411 千円**
- 雇用対策・中小企業・道路、河川の災害復旧・基金への積み立て・不測の支出に備えての費用など

項目	金額 (千円)
国民健康保険特別会計	122,934
診療所事業特別会計	88,084
歯科診療所特別会計	21,061
後期高齢者医療特別会計	19,473
簡易水道特別会計	47,847
下水道特別会計	81,853
計	381,252

② 上記各種会計予算の適切な執行により、村長のスローガンである「健康で和やかな島活力ある島」への前進が実感出来るよう、村長及び職員のご努力を期待します。

① 平成25年度各種会計予算の全額は、昨年度より1億5447万1千円の増額となりましたが、定住促進住宅建築、小中学校空調改修、焼却場施設整備、その他数々の事業に対する前向きな予算であり、村長、職員が一体となって、経費節減、財政運営の効率化に努め、スムーズな村運営が出来ますよう期待します。



予算審査特別委員長  
渡部哲朗

### 予算審査報告



満開の桜の下、  
ピッカピッカの1年生3名が入学してきました。

入学  
おめでとう

よく学べ！  
よく遊べ！



谷 健児朗くん



永谷 幸絹さん



並河 敢大くん

卒業  
おめでとう

夢への  
旅立ち！



写真左から  
小新友葵さん、永谷瑞樹くん  
宮岡将司くん、渡辺陸斗くん

春3月、4名の生徒が中学校を卒業しそれぞれの道へと進んで行きました。  
自分なりの目標をもち、島外へと旅立ちました。  
いつの日にかふる里に帰ってくることを祈って、君達の未来に幸あれ!!

◆教育長 佐次 雅美



この度、教育長に就任しました佐次です、出身は松江市(東出雲)

ですが、知夫の一員として教育の推進はもとより「住んでよし、訪ねてよし」の村づくりの実現に向け、今まで培ってきたものすべてを傾注していく所存です、一生懸命精励いたしますので、ご指導ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申しあげます。

◆知夫村役場 中浦 哲郎



この度、知夫村役場に勤務することになりました中浦です、出身

は香川県です、まだ慣れない島の生活ですが、周りの方々が親切にしてください何か頑張っております、今後ともよろしくお願致します。

## 新規職員紹介

平成25年4月1日付けで役場に新しい職員が入庁しました。よろしくお願いたします。



よろしくお願ひします。

# 新任教職員のごあいさつ

4月より新しく赴任された先生方です。



知夫中学校 校長  
**真野 幹** 先生

この度、西ノ島中学校より参りました。少人数ということプラスに捉え、保護者、地域の皆様のお力をお借りしながら、たくましい知夫の生徒の育成に努めて参りたいと存じます。よろしくお願ひいたします。



知夫小学校 校長  
**永海 尚二** 先生

今回の人事異動で磯小学校より赴任いたしました永海尚二と申します。趣味は野球・マラソン・読書・俳句です。明るく楽しい学校を目指して子供達のために全力で頑張ります。よろしくお願ひいたします。



知夫中学校 教諭  
**山根由美子** 先生

この度、出雲市立第3中学校から赴任して参りました山根です。一人一人の子供達と色々な活動とおして、楽しく充実した毎日を送って行きたいと思っています。よろしくお願ひいたします。



知夫小学校 教諭  
**山下 裕二** 先生

この度、初めて知夫の地で勤務ということになりました。島前に来て13年が経ちましたが、知夫の事はほとんど知らず、今回の人事異動が知夫を知る絶好のチャンスとなりました。西の島とも海士とも違う子供の良さ、地域のよさを生かして教育活動を行って行きたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。



知夫中学校 養護助教諭  
**村上 真美** 先生

小中学校の保健室を担当いたします、村上真美と申します。出身は斐川です。島の自然や地域の方とのふれあい新鮮に感じながら、日々を過ごしております。子供達と元気に頑張りますので、よろしくお願ひいたします。



知夫小学校 教諭  
**今岡 俊** 先生

今年度から知夫小学校で勤めさせていただきます今岡 俊です。私はこの春大学を卒業しました。自然豊かでのどかな知夫村で社会人生活のスタートが出来たことを嬉しく思っています。一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひいたします。



◆知夫給食センター  
**山内 康平**

知夫給食センターで勤務させていたただいています。山内康平です。この島の生活に憧れて色々な方のお世話になり、実現できました。これからは恩返しのためにも一生懸命、知夫里島のために頑張りたいと思ひますので、よろしくお願ひします。



◆知夫村役場  
**佐々木歩美**

4月から観光振興課勤務になりました。出身は松江市です。島の暮らしは初めてで、慣れないところもあり、皆様にご迷惑をおかけする事もあるとおもいますが、頑張りますのでよろしくお願ひいたします。



◆知夫村役場  
**敷 正彦**

この度、役場職員として採用されました。敷です。学生時代は地域のまちづくり等を学んできました。ふる里の為に少しでも生かせるように頑張りたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。



## ★ふる里で頑張っています!

知夫里の海で育った岩がきを出荷のためきれいに掃除します。今年の育ちはどうかな?



崎竜也君(写真上)と崎隆二君(写真下)



写真右端が小新好輝君

## ★学生設計コンクールで協会会長賞受賞!

島根県建築士事務所協会主催の第2回「学生設計コンクール」で小新好輝君(薄毛/出雲工業高校2年)が見事協会会長賞を受賞しました…未来の1級建築士かも。

## ★中国大会で優勝!

第28回中国高校選抜レスリング大会で島前高校3年の川本息生君(仁夫)が優勝しました。中国地区の第1人者です。



### 観光振興課だより

## U・Iターナー者紹介

### ◎斎藤重治さん(六十一歳)



### 釣りが趣味で海が近

晴らしく、恵まれた古民家で暮らしています。台所には、囲炉裏を作り、

サーバーを活用して生ビールを楽しく味つてます。これには、お訪れた大阪の友人も大いに気に入って、一か月の滞在をするなど好評を得ています。たくさんのお友達の知夫の良さをPRしていきたいと思っています。

六十一歳ですが、身体は丈夫で「バリバリ」と張り切っています。村のためには何でもお手伝いをさせていただきますので、よろしくお願ひします。

### ◎内本良平さん(二十四歳)



### 二月に、大阪から島

おこし協力隊員として赴任してきました。仕事は、主に漁協組合や観光協会でのお手伝いを

する傍ら、知夫里島ならではの産物を発見したいと日々考えておられます。

イベントの手伝い等、楽しく明るく島の生活を楽しくしております。よろしくお願ひします。



### ◎鈴木康行さん(四十七歳)



### 五月に千葉県市原市

よりUターナーしてきました鈴木です。海での仕事、海の見える生活をしたと色々な島を見て回り、ここ知夫里島と出会うことが出来ました。かねてから望みが叶い、島生活がスタートしました。

現在、島の方々の温かいお力添えをいただき岩カキ養殖の仕事をしています。今は、単身で来ていますが、十一月には妻も来ますので、二人で力を合わせ、この島での生活を充実させたいと考えています。今後とも、よろしくお願ひします。

### ◎矢田俊二さん(六十一歳・郡出身)



### 定年を迎えて、知夫

里島で「のんびり」と暮らすため」に帰ってきました。育てていただいた年配の母との暮らしは、子供のころを思い出し、走馬灯のような人生を、ゆつくりと振り返ることが出来ます。

最近、好きな海を相手にしたかなぎ漁にも少しは慣れてきました。近々、村の定住支援の空き家改修で元店舗を改修します。皆さんが遊びに来ていただければ幸いですので、よろしくお願ひします。



# 事業所紹介

## 知夫診療所 | 知夫になくてはならない診療所

平成24年度の患者数が診療所に掲示してありました。何と4,831名!! 初診234名、再診4,291名、往診107名、時間外170名、搬送29名、24年度のカレンダーで祝祭日を除いた日数241日で単純に割ると…1日約21名! 驚くべき数字です。特に! 時間外170名という事は、1日約1名は時間外診療があるということですね。皆さん、調子が悪かったら**早め早めに診察を受け**、時間外の急患にならないよう注意しましょう!! 診療所の皆さん、ありがとうございます。



平成24年度 知夫診療所 患者数	
初診	234人
再診	4291人
往診	107人
時間外	170人
搬送	29人
男性	2012人
女性	2761人
小女(0~6歳)	26人
小男(0~6歳)	32人

診療所に貼ってあるデータ



村民の健康を守ってくださる山本先生



診療所スタッフ



お熱が出たよ〜  
古谷快己君

## 天然板ワカメ事業所 | 知夫の名産をめざす徳田博史さん

天然ワカメを刈り採り板ワカメとして販売をしている徳田博史さんの事業所も3年目を迎えました。天候や、潮の具合により毎年決まった量の収穫が出来ない事が天然の難しさですが、その分磯の香もつよく、味も良く、高い評価を受けております。乾燥機にかけるまでは毎日、時間との闘いだそうで、乾いた後も形が崩れないよう、細心の注意が必要とのこと。知夫の名産となればいいですね。



ワカメを洗ってフル回転



徳田博史さん



乾燥機から出てきた板ワカメ



仁夫の里へ  
集まれ!!



全員集合…ハイ・チーズ



ペア〜とやりましょう…崎山次朗さん



真打ち登場…川本悟さん



久し振りに私も一舞…横畑陽子さん

5月11日晴天に恵まれ、「仁夫こいの広場会」赤ハゲ山遠足が行われました。仁夫地域に住む人達が交流を深めようと、48名参加の赤ハゲ山への遠足となりました。何年も行った事がないと言う人も多く、和気あいあいの遠足でした。頂上でお弁当を開き、飲めや歌えの宴会となり、楽しい一日を過ごしました。



遠足?…遠車?



仲よし3人組



美女4名…バックに映えています



# お大師さん

## 観光振興課だより

### 結婚相談所 開設しました

—結婚された方に  
結婚祝金100万円!!

4月より縁結びとして仲人的お世話をさせていただく結婚相談所を役場に開設しました。所定の申込書用紙を設けていますのでお申し込みをお待ちしております。個人情報保護法により申し込まれた情報については厳重に取り扱いさせていただきます。申込件数によっては、お盆等の利用をはじめお見合いの場等を企画して縁結び事業を行います。

また100万円の祝い金を助成する全国でも最先端の結婚支援制度がスタートしました。

両方もしくは、片方いずれかが村内に居住していて、結婚後5年以上住んでいただける方が対象です。この他にも「男磨き・女磨きセミナー開催」や村内外の各種イベントをはじめとして交流を通じての出会いの場を設けて婚活を推進します。

一人でも多くの方の縁結びに全力で尽力させていただきますのでよろしくお願いいたします。

問い合わせ

観光振興課結婚相談所

TEL 08514-8-2211



大江お堂



薄毛お堂



河井のお地藏さん

恒例の知夫名物「お大師さん」今年も連休まつただ中の4月30日でした。  
晴天に恵まれ各お堂は沢山の人が賑やかでした。山ほどのご馳走と笑い声の中、阿弥陀様のお顔もほほえんでおられるようでした。



仁夫お堂



来居お堂

- |             |    |
|-------------|----|
| 前 一子 (71)   | 来居 |
| 杉山 ユミ子 (94) | 大江 |
| 井尻 昇 (76)   | 仁夫 |
| 鹿島 高寛 (85)  | 大江 |
| 山口 浅一 (71)  | 仁夫 |
| 田上 ベン子 (93) | 古海 |
| 小前 晴則 (84)  | 郡  |
| 安藤 静治 (83)  | 薄毛 |
| 崎本 華子 (87)  | 仁夫 |

やすらかに  
心からおくやみ申し上げます

大原 花奈  
父 仁志

おすすめやかに  
お誕生おめでとうございます

- |       |     |
|-------|-----|
| 野津 亮  | 郡   |
| 今村美登里 | 三重県 |
| 横地 正樹 | 東京都 |
| 向濱ちぐさ | 来居  |
| 山根 悟史 | 多沢  |
| 小野可夏子 | 神戸市 |
| 中瀬 秀和 | 薄毛  |
| 田中 由佳 | 京都府 |

結婚  
おめでとうございます

## 戸籍コーナー

(大字は村内在住者・敬称略)  
平成25年1月〜平成25年4月30日まで

- |            |    |
|------------|----|
| 山根 関子 (87) | 多沢 |
| 仲濱 一男 (80) | 古海 |

ありがとうございます

金一封をいただきました。(敬称略)

### 広報郵送料

- |              |
|--------------|
| 野津 盛 (千葉市)   |
| 仲 東 (米子市)    |
| 佐藤 哲也 (愛知県)  |
| 飯塚 恵子 (豊中市)  |
| 間瀬喜代美 (境港市)  |
| 渡辺美恵子 (境港市)  |
| 道川 京子 (境港市)  |
| 黒田 徳子 (熊本県)  |
| 前浜 誠一 (東大阪市) |
| 中井くみ子 (宝塚市)  |
| 匿名希望 一名      |

### 編集後記

桜を撮りに、何年振りかにか忠霊塔のあたりまで行きました。子供の頃は何かしら、近づくのをためらったのですが、時を経て満開の桜のもと静かに佇んでいました。



直通電話〇八五一四八〇一三 (村尾)



# よーほい Project

お盆の8月14日に出郷者の方をはじめとした  
村内外の独身男女でゆっくり、のんびり過ごしてみませんか？  
赤壁クルージング、花火鑑賞をしながら、アワビなど海の幸や潮風牛!!  
地元食材をふんだんに使った料理をかこんで一緒に知夫を満喫しちゃいましょう!!

一緒に参加してくれる  
お友達も大歓迎!  
お友達と癒しの島  
"知夫里島"で  
思い出つくらーや  
お友達の参加費は  
なんと無料!!

日時 2013年  
**8月14日(水)** 17:30～

会場 **長尾ウッドハウス**

対象 20～45歳までの独身の方に限る

募集人数 **20名程度**

参加費 男性 **2,000円**・女性 **1,000円**  
(クルージングを含む)

主催 **知夫里島活性化協議会**

●プログラム●  
17:30 ●受付  
18:00 ●赤壁クルージング  
19:00 ●交流会  
20:00 ●花火大会鑑賞  
あとは、お時間の許す限り  
楽しんでってください!!



**応募期間**

2013年6月1日～8月上旬  
※応募人数に達した場合、期限前に締切の場合もあります。

**ご注意**

お友達は何人参加されてもOK (ただし、宿泊は各自手配してください)

**お問合せ・お申込み**

知夫里島活性化協議会 TEL08514-8-2211  
受付時間/月～金 8:30～17:15 (知夫村役場 総務課 福山)  
応募者名、年齢をご記入の上、chibu\_kassei@yahoo.co.jp宛  
にメールでお申込みください。

**お知らせ**

平成25年度知夫村職員採用試験を下記のとおり行います。

**知夫村職員採用試験**

- \*募集職種  
**平成25年6月18日(火)まで**  
●受付時間は平日午前8時30分から午後5時15分まで  
●郵送による場合は6月17日(月)までの消印のあるもの  
に限り受付けます。
- \*募集職種  
**土木系技術職 ..... 1名程度**  
〈職務内容〉土木業務 (設計、積算、施工管理業務等)  
※採用予定人員は変更することがあります。
- \*受験資格  
●昭和58年4月2日以降に生まれた者  
(平成25年4月1日現在満30歳までの者)  
●学校教育法による高専及び短大を卒業した者、  
又は平成26年3月31日までに卒業見込みの者

- \*試験日時  
**平成25年7月7日(日)**  
●受付時間/9:15～9:45 ●試験開始/10:00
- \*試験会場  
**島根県市町村振興センター**  
松江市殿町8-3  
※面接は別会場で試験終了後行う予定です。
- \*試験内容  
〈第1次試験〉  
●教養試験 ●専門試験 ●一般性格診断検査  
〈第2次試験〉  
●人物試験 (面接)
- \*合格発表  
7月下旬に受験者に結果を通知します。

試験の詳細については右記まで  
お問い合わせください。

**知夫村役場総務課 TEL08514-8-2211**

〒684-0102 島根県隠岐郡知夫村1065番地 FAX08514-8-2093 E-mail: t.w.712@chibu.jp